

アフラックにおける がんに関する啓発活動について

アフラック営業教育部がん保険推進課長

永江 美保子

第2回がんに関する普及啓発懇談会

アフラックにおける
がんに関する啓発活動について

2008年12月26日

アフラック営業教育部がん保険推進課長
永江美保子

アフラック＝アメリカンファミリー生命保険会社

「生きる」を創る。

Aflac

American Family Life Assurance
Company of Columbus

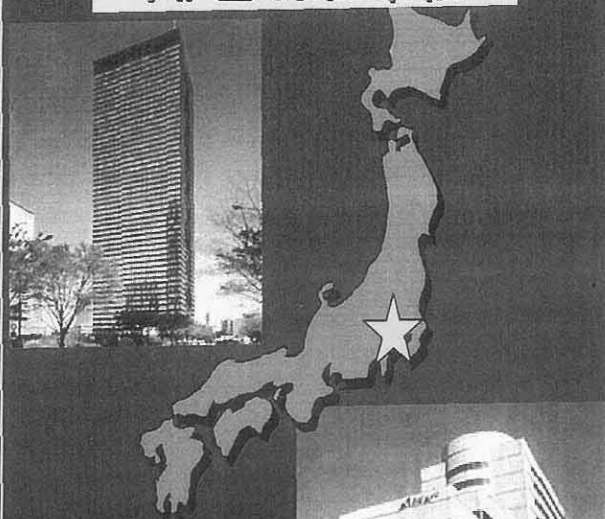
AFLAC米国本社



ジョージア州
コロンバス

米国本社創業: 1955年11月

AFLAC日本社



日本社創業: 1974年10月



がん保険



ポール S.エイモス
ジョン B.エイモス
ウィリアム L. エイモス



【最高顧問】
大竹美喜

生きるため
の保険



【相談役】
松井秀文

「がん保険？」
縁起でもないことを
口にするな！

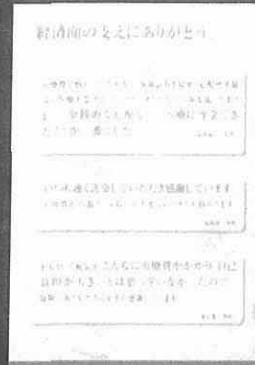


「がん保険？」
聞いたことないなあ。
銃で撃たれた時の
ための保険？



自分の言葉でがんを語る

がんに関する啓発・がん保険の普及



生活者
(お客様)

アフラックの原点

感謝と感動⇒信頼と絆

アフラック

アソシエイツ

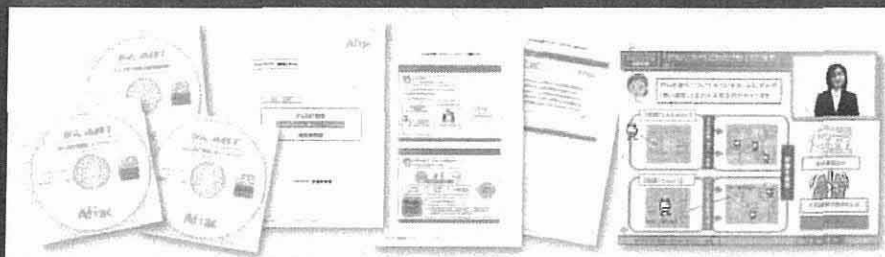
社員・アソシエイツの知識強化/意識醸成

がんABT

(Associates Basic Training)



この研修は、「がん保険」の社会的意義とこれを普及させることの社会貢献性を理解したうえで、商品の提案にとどまらず、「がん」に関する有益な情報提供によってお客様の人生・生活をサポートできる、お客様に心から信頼されるアフラックならではの営業力を身につけることを目的としています。



クローズアップがん(映像配信) がんを知る2007~2008(アソシエイツ向け情報誌) がん経験者・専門家による講演



アソシエイツを通じた啓発・情報提供 がん啓発チラシ・冊子の提供



がんに関するセミナー・プログラムの開発

- ・「がんを知る」セミナー
- ・乳がんセミナー
- ・大腸がんセミナー



アフラックサービスショップ 「ミニがん展ポスター」「乳がん検診モデル」設置



時代の変化に応じたがん保険の開発と普及

1950年代~70年代	ニーズの変化	がん保険の変化	がん保険保有件数
<ul style="list-style-type: none"> ●主要な死因が、感染症から成人病へ ●PET第一号機が設置される(1979年) 	がん治療への関心が高まる	<ul style="list-style-type: none"> がん保険発売(1974年) 新がん保険発売(1978年) 	約127万件 (1978年3月末)
1980年代 <ul style="list-style-type: none"> ●がん死亡が脳卒中を抜いて日本人の死因第1位となる(1981年) 出典:厚生労働省「平成18年人口動態統計」 健康保険法改正(1984年) 本人負担1割	がん診断時の一時金ニーズ 通院治療のニーズ	スーパーがん保険発売(1990年)	約543万件 (1987年3月末)
1990年代 <ul style="list-style-type: none"> ●医療費の増加 出典:厚生労働省「国民医療費の概況」 ●がん5年生存率向上 出典:財団法人がん研究振興財団「がんの統計'05」 ●健保組合 赤字組合の急増 ●成人病の名称を生活習慣病へ変更(予防を意識した取り組みが始まる) ●高齢者の患者数増える 出典:厚生労働省「患者調査」 健康保険法改正(1997年) 本人負担2割	高齢時保障の充実ニーズ 医療保険全般へのニーズ	<ul style="list-style-type: none"> スーパーがん保険II型発売(1997年) 健康応援団MAX(1998年) 特約MAX発売(1998年) 	約1,054万件 (1993年3月末)

<p>2000年代</p> <p>健康保険法改正 (2003年) 本人負担3割</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がん治療方法の多様化 ●がん予防への関心が高まる <p>がん対策基本法施行 (2007年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がん罹患後の問題意識が高まる 	<p>通院治療の充実ニーズ</p> <p>上皮内新生物の保障ニーズ</p> <p>がん予防へのニーズ</p> <p>がん罹患後の経済的・精神的ケアへのニーズ</p>	<p>21世紀がん保険発売 (2000年)</p> <p>持約MAX21発売(2000年) 充実PACK発売(2000年)</p> <p>21世紀がん保険 メディカルチェックプラス発売 (2005年)</p> <p>アフラックの がん保険f(フォルテ) 発売 (2007年)</p>	<p>約1,351万件 (2000年3月末)</p> <p>約1,401万件 (2007年3月末)</p>
<p>変わるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国の<がん>に対する姿勢 ●医療技術 		<p>変わらないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ●患者と家族の不安 ●治療にはお金がかかる 	

直接的な啓発・情報提供

「がん」を知る総合展(2004年～)

朝日がんセミナー(1988年～)

大阪がんフォーラム(2006年～)

巡回セミナー(2009年～)

「アフラックスコープ」



テレビCM アブラックストーリーをシリーズ展開

アブラックストーリー⑧
井上怜奈さん篇



がんを乗り越えたオリンピックスケーターに
氷の上のプロポーズが待っていた

「いいときも、わるいときも
人生を楽しんでいきたいです。」



がん啓発サイト「アブラック生きる.COM」への導線

テレビ



ネット



ボタンをクリック!

がんを乗り越えた
スケート選手、
井上さんの
ストーリーはこちら。
アブラック 生きる.com

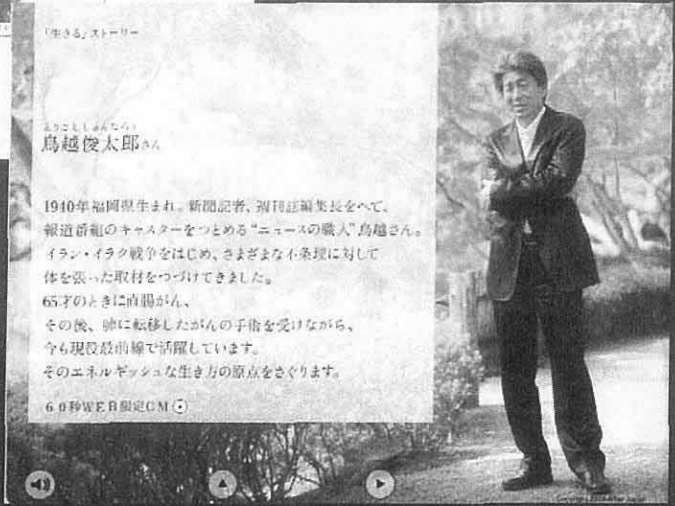


「生きる」ストーリー

がん経験者の生の声「生きる」ストーリー



がん経験者のインタビュー記事を掲載



小児がん経験者・猿渡瞳さん「命を見つめて」の動画掲載

動画は全国小中高等学校では「命の授業」の教材に！



大阪府 道徳教科書にも
取り上げられています！



「がんと生きるコツ」

あなたの「がんと生きるコツ」が誰かの生きるコツになりますように。

がんと同じく生きることを考え続けるアフラックだから、できました。生きる気持ちに、本気で応えるアフラックのがん保険/ファンドです。

Aflac

アフラックがん保険

アフラック生きる.com www.aflac-ku.com

がん保険広告ライブラリー

テレビCMサイズから、変身。印刷物やWEBでもご覧いただけます。

検索

「お母さんのマッサージとお姉ちゃんのおっぱい押し」

がんと生きるコツ600選

がん保険広告ライブラリー

「お母さんのマッサージとお姉ちゃんのおっぱい押し」

がんと生きるコツ600選

Aflac

社会貢献活動



アフラックキッズサポートシステム
 公益信託アフラックがん遺児奨学基金
 アフラックペアレンツハウス

ボランティア活動
 バレンタイン献血
 募金活動

チャリティーイベント
 チャリティーコンサート
 小児がんの子どもたちの絵画展

ゴールドリボン活動
 小児がん経験者を支援する
 ゴールドリボン活動



相談など

がん電話相談

がん相談ホットライン

プレミアサポート(訪問面談による心のケア)

健康医療相談サービス

女性のための医療情報サービス

人間ドック/PET検診予約サービス



アフラックがお伝えしたいメッセージと思い



がんは、罹らないことが一番です。

でも、2人に1人ががんにかかると言われ、2人に1人ががんを克服できる時代です。



例え、がんにかかっても、自分らしい人生を歩んでいただきたい。

そのためにも経済的な心配をすることなく治療を選び、専念していただきたい。

少しでもストレスのない生活を送っていただきたい。

これがアフラックの思いです。

●がん保険はアフラックの原点であり
企業姿勢そのものである。

●がんに関する情報提供と
がん保険の普及は
オールアフラックの社会的使命

●そのための啓発活動は、
アフラックがアフラックである限り、
永続的に行われなければならない。

がんに関する情報発信基地を目指そう！

「生きる」を創る。

Aflac

